

KES 登録事業所訪問記 vol.77

有限会社あさくま浄化槽メンテナンス (NO.2)



会社外観

＜主な業務内容＞
廃棄物収集運搬および
処理施設維持管理・保全業務
＜KES ステップ2 登録日＞
2004年2月



会社入口の花壇

今回、[ホタル舟](#)で有名な薩摩郡さつま町鶴田にある有限会社あさくま浄化槽メンテナンスを訪問しました。

浄化槽メンテナンスを中心に業務を展開しており、20年以上勤めている従業員が多い定着率の高い会社です。

きっかけ

水の浄化を推進する事業ですが、さらに環境に幅広く配慮した取組みを、大手取引先から要請される中で、[鹿児島建設新聞](#)に問い合わせして、紹介されたのが KES でした。

九州で初めて KES ステップ1 に取組んだ[\(株\)西栄設備事務所](#)や続いて取組んだ[十文字工業\(株\)](#)を訪問して、進め方などを勉強したのち活動に着手しました。

2004年に、九州初の KES ステップ2 を認証取得し、17年間活動を継続しています。

環境改善の取組み

1. CO₂ 排出量の削減

これまでは、ガソリン、軽油、電気、ガスなど個別環境負荷の使用量削減や燃費の向上に取組んでいましたが、総合的に CO₂ 排出量を削減することが必要であると、CO₂換算して削減に取り組んでいます。

最近購入したパッカー車には、デジタコや GPS が標準整備されており、走行ルート・走行距離・燃費や急ブレーキ・急発進・アイドリングストップ等エコドライブに関するデータを収集できるので、作業効率・エコドライブ・安全運転の確認・指導ができます。



新型パッカー車

2. 業務効率の向上

これまで、業務日報はつけていますが、さらに各社員が当日の業務の流れを具体的に管理票に記入することによって、業務分析し業務効率化ができるように仕組みを見直しています。

将来は、全車へのGPS設置やタブレットなどで逐次データインプットを可能にして、総合管理ができるようにしていきたいとのことです。

3. 環境に配慮された車輛

早い時期から、CO₂排出削減・節水・時短・コストダウン・低燃費・低騒音・ダウンサイジング・水のリサイクル等多くの機能・効果がある『NS式汚泥濃縮車』が導入され、活躍しています。



NS式汚泥濃縮車

4. リサイクル

巡回作業中等に回収した空き缶やPETボトルを、プレスしてリサイクルしています。

空き缶は回収量が減少しているため3、4か月に1回プレスしているとのこと。一方、ペットボトルは回収量が増え、2、3か月に1回プレスし、リサイクルに出しています。

5. 環境教育

業務に必要な専門技術、地域での出前講座また鹿児島県環境管理協会でのKES勉強会の企画など環境教育を熱心に推進しています。

これからの環境活動

勤務歴の長い従業員が多いですが、半数は20-40歳代で、若い世代が活躍しています。

地域での環境保全活動や従業員の活躍ぶりを、ホームページなどを作成し、情報発信することを進めています。

鶴田地区では、猪・鹿が増えています。従業員の中には猟師の免許等を持つ人もおり、会社と一緒にジビエ肉バーベキューパーティーをしていましたが、今は新型コロナウイルス対策で中断とのこと。早くコロナウイルスが終息してほしいものです。

貴重なお時間に、取材にご協力いただき、本当にありがとうございました。